**教 科 研 究 委 員 会**

**１　高体連常任理事会**

（１）　日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 県高体連第１回常任理事会 | 2３年　４月１５日（金） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第２回常任理事会 | 2３年１２月　８日（木） | 宮崎南高校 |

（２）　事業活動記録

１）県高体連第1回常任理事会（2３年　4月1５日）　　　　①　年間計画　等

２）県高体連第2回常任理事会（2３年１２月　8日）　　　　①　中間報告　　　　②　来年度の行事予定について　等

**２　教科研究委員会**

（１）日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 県高体連第１回教科研究委員会 | 2３年　４月２０日（水） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第２回教科研究委員会 | 2３年　６月１０日（金） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第３回教科研究委員会 | 2３年　５月１６日（金） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第４回教科研究委員会 | 2３年１１月１１日（金） | 宮崎北高校 |
| 県高体連第５回教科研究委員会 | 2４年　２月　８日（金） | 宮崎南高校 |

（２）事業活動記録

１）「県高体連」第1回教科研究委員会（2３年4月１５日）

　 ①　各委員の委嘱　　 ②　自己紹介　　 ③　県教科研究委員会の研究活動について

④　各支部での研究の取り組みについて 　⑤　県学体研について

２）「県高体連」第2回教科研究委員会（2３年6月１０日）

① 県教科研究委員会の取組み

　　　　　・研究収録の作成について話合いを行った。教科研究委員会として取り組んでいる，授業実践事例集作りを行っていく。今年度は，ゴール型：バスケットボールのゲーム集作りをすることになった。各委員が，役割分担をして，実際の授業の中で活用されていくような事例集にしていく。

３）「県高体連」第3回教科研究委員会（2３年９月１６日）

　　①　県学体研の運営について

　　　　・研究授業について　・授業研究会について　・研究発表について　・研究協議について

・指導法研修会について

　　②　研究収録集の編集作業

　　　　・12月に，各担当のゲームを集約する。

４）「県高体連」第４回教科研究委員会（2３年11月1１日）

　　①　県学校体育研究発表大会の運営

５）「県高体連」第５回教科研究委員会（23年2月８日）

　　①　教科研究委員会研究収録集の編集作業

**３　県学校体育研究会**

（１）　日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 「県学校体育研究会」第1回理事長・研究部長会 | 2３年　４月１９日（火） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第1回理事会 | 2３年　５月２０日（金） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第2回理事長・研究部長会 | 2４年　２月１３日（月） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第2回理事会 | ２４年　２月２０日（金） | 宮崎南高校 |

**４　県学校体育研究発表大会**

（１）日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 第1回県実行委員会・第1回県研究部会・第１回合同研究部会 | 2３年５月２６日（木） | 宮崎南高校 |
| 第2回県研究部会・第２回合同研究部会 | 2３年6月2３日（木） | 宮崎南高校 |
| 第１回合同部会・第3回県研究部会・第３回合同研究部会 | 2３年7月１９日（火） | 宮崎南高校 |
| 臨時第3回県研究部会 | 2３年８月１日（月） | 住吉中学校 |
| 第4回県研究部会・第４回合同研究部会 | 2３年８月２５日（木） | 宮崎南高校 |
| 第2回県実行委員会・第１回九州地区学体研準備委員会 | 2３年９月９日（金） | 宮崎南高校 |
| 第5回県研究部会・第5回合同研究部会 | 2３年９月１３日（火） | 宮崎南高校 |
| 第6回県研究部会・第6回合同研究部会・第2回九州学体研準備委員会 | 2３年10月１１日（火） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究発表大会」県学体研事前授業研究会（各部会） | 2３年10月 | 各部会場 |
| 全国学校体育研究発表大会（長野県） | 2３年10月27日・28日 | 長野県長野市 |
| 第3回県実行委員会・第7回県研究部会 | 2３年１１月１０日（木） | 各部会場 |
| 第５２回宮崎県学校体育研究発表大会（各部会） | 2３年１１月１１日（金） | 各部会場 |
| 九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島県） | 2３年１１月１６日・１７日 | 鹿児島県鹿児島市 |
| 第4回県実行委員会・第3回九州地区学体研準備委員会 | 2３年１２月１３日（火） | 宮崎南高校 |
| 第4回九州地区学体研準備委員会 | 2４年　１月20日（金） | 宮崎南高校 |
| 第5回九州地区学校体育研究発表大会準備委員会 | 24年　2月13日（月） | 宮崎南高校 |
| 第６回九州地区学校体育研究発表大会準備委員会 | 24年　3月12日（月） | 宮崎南高校 |

**５　本年度の反省と来年度の展望**

【反　　　　省】

　○　県教科研究委員会について

　　　今年度は，教科研究員会の研究活動として，県研究委員会の授業実践事例集の作成，各支部での研究活動の取組み，県学校体育研究発表大会の運営という３つの柱を立てた。県教科研究委員会の研究活動の実践事例集作りについては，今年度『ゴール型：バスケットボール』の事例集作りということで，新しい学習指導要領に基づいた，授業の中で先生方に活用していただけるような内容にしようということで，系統だったドリルゲームやタスクゲームを「課題を明確にしたゲーム」ということで，紹介していく形をとった。

　　　教科研究委員の先生方が，それぞれ分担をして，系統性をもたせた資料集作りの作業が進んでいった。

　　　　年度末に出来上がった際には，是非県内の学校に配布し，活用をしていただきたい。また，来年度は九州学体研もあるので，高等学校部会の目玉として発表をしていきたい。

　　　　また，各支部でも熱心に研究活動に取り組んでいただき，研究収録集の中には，各支部の充実した研究内容が紹介できると期待している。

○　県学校体育研究発表大会について

　　今年度は，来年度の九州地区学体研を見越して，部会ごとにつながりのある学習を念頭において研究発表をしていただいた。高等学校部会は，宮崎北高校において，丸田先生のゴール型ラグビー，永満先生の体育理論の授業を提供していただいた。ラグビーにおいては，小中学校のゴール型の授業と系統性を持たせた授業展開であった。また，体育理論の授業ではこれまでほとんど研究発表のされていない分野であったので，これからの体育理論の領域を踏まえた体育の授業展開が見えてくるような研究発表であった。今後も，保健の授業発表等も検討をしていきたい。

　　反省として，これまで研究発表の検討会の場がなかったことが上げられる。組織的な研究にしていくために，支部の研究発表を県教科研究委員会の中で検討をしていく形をとった方がいいのではないかという意見が出された。第3回の教科研究委員会の中で，発表者も含めて検討していけるようにしたい。

【来年度の展望】

各地区での取り組みを，県内全ての先生方で共有しつつ，県学校体育の取り組みを向上させたい。新学習指導要領に合わせて，指導資料等も作成したい。多くの授業へ還元できるような，やってよかったという研究の取り組みを今後とも，続けていきたい。県内の研究活動が，組織的に行われていくように努力をしていきたい。

　　【仕事内容】

①年度，第５回教科研究委員会で教科委員長・研究内容決定。

　　②各支部会で提案し，３月までに研究者代表，研究内容等決定。

③3年間のスパンで，組織的な研究をしていく。（課題を明確にした研究2年目）

　　④次年度，教科研究委員会で経過報告を行う｡第１回（４月）第３回（９月）第５回（2月）

　　⑤第４回教科研究部会は，県学校体育研究発表大会の授業研究・研究協議に関わる。